

2025年大阪・関西万博に向けた交通バリアフリーの推進について

(2023年9月)

- 2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】（P.2～8）
－万博までに整備予定である鉄道（駅舎）の取組を紹介します。
- 2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（車両）】（P.9）
－万博までに導入されている新造車両を紹介します。
- 鉄道駅バリアフリー料金制度等を活用した取組（P.10～11）
－鉄道駅バリアフリー料金制度等を活用し整備予定である各鉄道事業者の取組を紹介します。
- 2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【空港】（P.12）
－関西国際空港、大阪国際空港での取組を紹介します。
- 2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【港湾施設】（P.13）
－港湾施設の取組を紹介します。
- 2025年大阪・関西万博開催に関連するバリアフリーの取組【万博会場】（P.14～15）
－万博会場におけるバリアフリーの取組を紹介します。



出典：[大阪府ホームページ](#)

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】

●夢洲駅 （株）大阪港トランスポートシステム（北港テクノポート線【Osaka Metro（中央線）延伸】）

2025 年に開催される、日本国際博覧会への主要交通手段として、コスモスクエアから夢洲間の開業に向けた鉄道事業に取り組まれています。

<整備内容> ※2024年度中に開業

- ・可動式ホーム柵の設置
- ・広い通路幅（コンコース階の通路幅約17m）
- ・カームダウン・クールダウンスペースの設置
- ・バリアフリースイレ、オールジェンダートイレの設置



出典： [大阪市ホームページ](#)

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】

●弁天町駅 JR西日本（大阪環状線）

来場者輸送における乗換安全性を向上するほか、既存施設の老朽化やバリアフリー課題の解消を実現に取り組まれています。

<整備内容> ※2025年春工事完了予定

- ・新駅舎を整備し、新改札口を設置
- ・エレベーター・エスカレーターの増設
- ・バリアフリースイレの設置
- ・Osaka Metro弁天町駅東口改札への「連絡通路」の整備
⇒段差なくスムーズな乗換が可能
- ・ホーム柵の設置



出典：JR西日本ホームページ

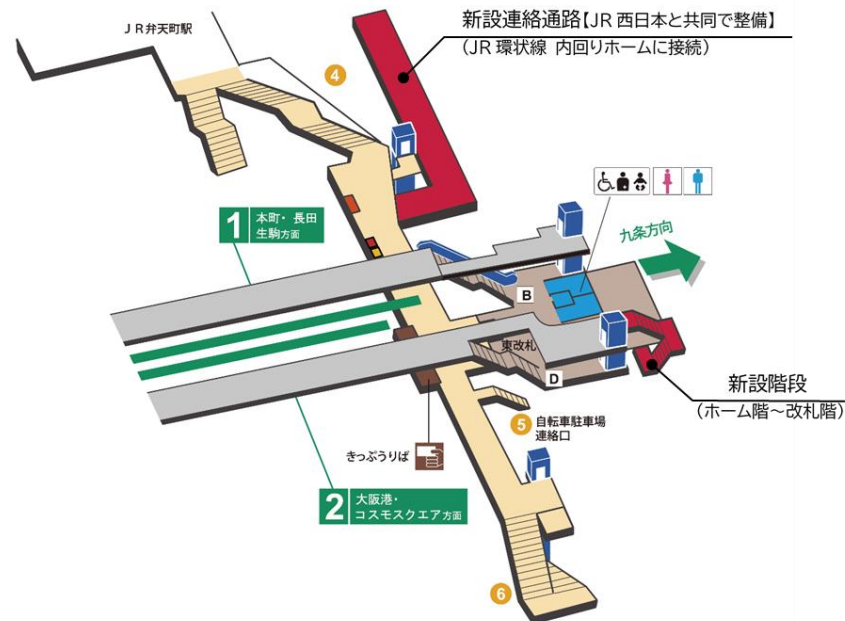
2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】

●弁天町駅 Osaka Metro (中央線)

2025年に開催される大阪・関西万博に向け、Osaka Metro 中央線 弁天町駅でJR大阪環状線との乗換え経路を改良し、万博会場へのアクセスが向上されます。

<整備内容> ※2025年1月末工事完了予定

- ・ JR大阪環状線 弁天町駅内回りホームへの連絡通路
⇒ 段差なくスムーズな乗換が可能
- ・ 可動式ホーム柵の設置



出典：Osaka Metroホームページ

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】

●大阪梅田駅 阪神電車

<整備内容> ※可動式ホーム柵(1, 2, 3 番線): 整備済
※可動式ホーム柵(4 番線): 2024年春工事完了予定

- ・ホームの拡幅
- ・可動式ホーム柵の設置
- ・車両とホームのすき間対策（櫛状ゴムの設置）
- ・エレベーター及びエスカレーターの設置
- ・視覚障がい者誘導用ブロックの敷設
- ・音案内の設置



出典: [阪神電車ホームページ](#)

●新大阪駅 JR東海

<整備内容> ※可動式ホーム柵: 整備済
※隙間・段差対策: 2025年3月完了予定

- ・可動式ホーム柵の設置
- ・車両とプラットホームの段差・隙間対策
(22～27 番線 11号車乗降口)
⇒渡り板を設置していない状態でも、車いすで利用可能



出典: [JR東海ホームページ](#)



出典: [JR東海ホームページ](#)

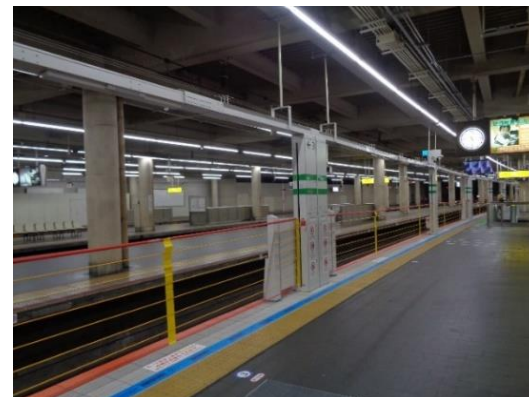
2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】

●鶴橋駅 近畿日本鉄道

<整備内容> ※2025年3月末完成予定

- ・昇降ロープ式ホームドアを設置（2番線）

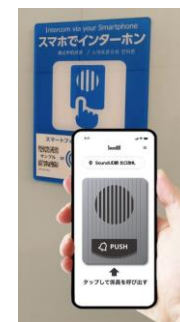
出典：[近畿日本鉄道ホームページ](#)



●「スマホでインターホン」 京阪電車

お客さまがご自身のスマートフォンを介して駅係員と音声通話できるほか、ビデオ通話や文字によるチャット形式の対話も可能であり、耳の聞こえづらいお客さまにも快適にご利用いただけます。

出典：[京阪電鉄ホームページ](#)



●桜島駅 JR西日本

桜島駅からシャトルバスへの乗換安全性を向上するため、万博開催期間限定で駅改良が実施されます。

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】

●大阪駅（うめきた地下駅） JR西日本

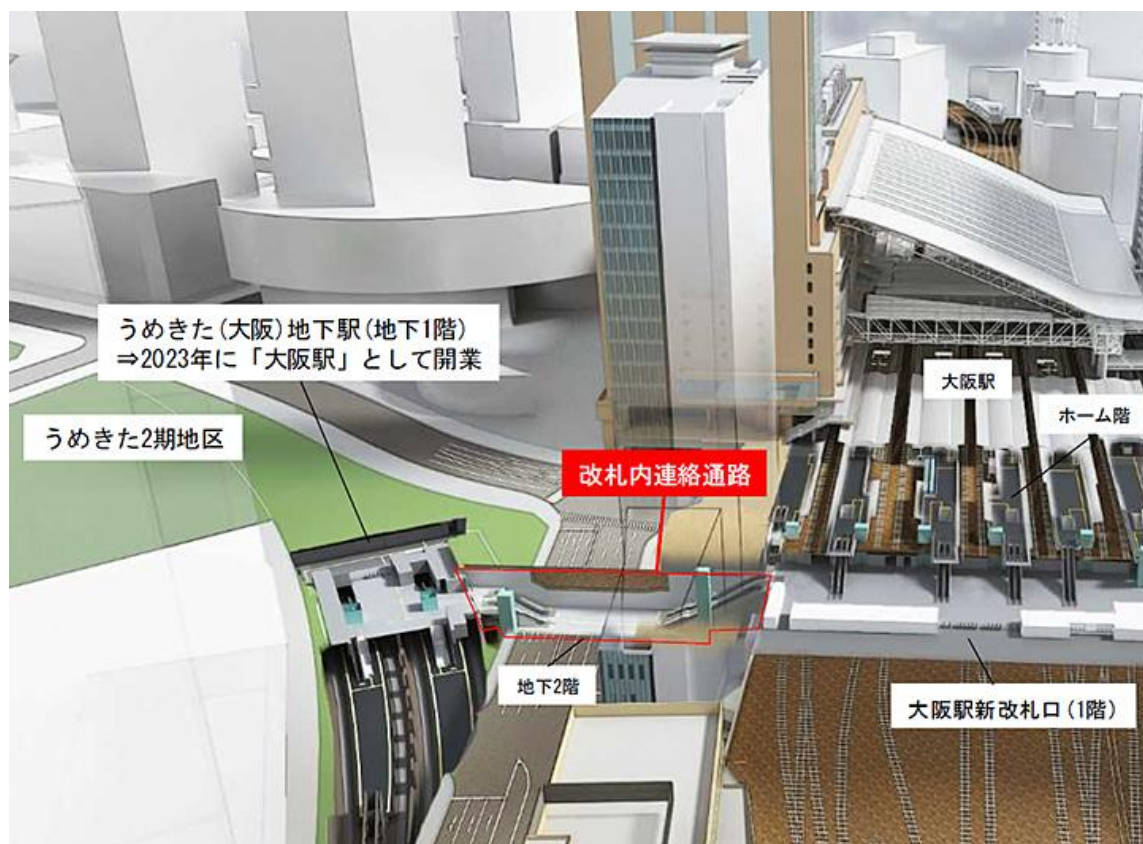
特急「くろしお」「はるか」とおおさか東線の列車が大阪駅（うめきた地下駅）に乗り入れることにより、大阪駅の拠点性がさらに高まり、関西エリア全体のネットワークがより強化されます。

<整備内容> ※2023年3月18日開業

- ・新改札口の整備
- ・新たなバリアフリールート of 整備
(エレベーター・エスカレーター)



提供：JR西



出典：JR西ホームページ

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（駅舎）】

●大阪駅（うめきた地下駅） JR西日本

<整備内容> ※2023年3月18日開業

・視覚障がい者向けナビゲーションシステム「shikAI」

点字ブロック上に設置したQRコードを、お手持ちのスマートフォン上の専用アプリで読み取ることで、事前に設定した目的地までの点字ブロックの経路を音声で案内します。



出典：JR西ホームページ

提供：JR西

・マルチフルスクリーンホームドア

停車した列車の乗降位置にあわせて自由自在に開口を構成することができます。扉部のスリム化によりホーム上の通行スペースを広く確保することができます。



出典：JR西日本テクシアホームページ

・AI自動対応機能を搭載した、みどりの券売機「みどりの券売機プラス+AI」

画面に投影されるキャラクターとの対話を通じ、音声による操作できっぷの購入が可能です。



出典：JR西日本ホームページ

・AI案内ロボット

AIアシスタント（AyumI）が、お客様からのご質問を音声認識により内容を理解し、音声や画面投影を通して、周辺施設や出口、乗り換え情報等のご案内を行います。



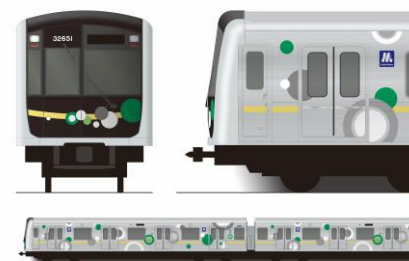
出典：JR西日本ホームページ

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【鉄道（車両）】

●＜新造車両の導入＞ Osaka Metro 中央線



新型車両400系



新造車両30000A系

- ・車両の低床化
- ・ドア部の床に黄ライン
- ・ドアの開閉をチャイムとランプの点滅でお知らせ
- ・優先座席の明確化
- ・開いているドアの位置を知らせる誘導鈴の設置



乗降口が識別しやすくなります。



出典：[Osaka Metroホームページ](https://www.osakametro.co.jp/)

鉄道駅バリアフリー料金制度等を活用した取組

●Osaka Metro【2021～2035年】の取組

大阪・関西万博開催



	2021 ～ 2025	2026 ～ 2035
可動式ホーム柵の設置	72駅147番線	—
エレベーターの設置（複数ルート確保）	16駅19基	20駅33基
ホームかさ上げ・くし型ゴム設置	74駅151番線	11駅22番線
エスカレーターの設置	—	15駅20基
音案内設備の設置	6 駅	112駅
サービス情報表示器の設置	83駅152改札	—
車両の低床化	—	18編成180車両

●阪神電鉄【2021～2042年】の取組

大阪・関西万博開催



	2021 ～ 2042
ホーム柵（可動式又は固定式）の設置	2042年度頃までに全駅に整備予定

鉄道駅バリアフリー料金制度等を活用した取組

●JR西日本（大阪市内）【2021～2027年】の取組

大阪・関西万博開催

	2021 ～ 2025	2026 ～ 2027
可動式ホーム柵の設置	西九条駅	5駅12番線
ホーム安全スクリーン※の設置	13駅39番線	8駅19番線
ホームと車両床面の段差隙間縮小	大阪環状線6駅14番線	—

※転落時列車抑止システム

●阪急電鉄（大阪市内）【2021～2035年】の取組

大阪・関西万博開催

	2021 ～ 2025	2026 ～ 2035
可動式ホーム柵の設置	—	11駅43番線
エレベーターの設置	—	1駅2基

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【空港】

●関西国際空港（KIX）、大阪国際（伊丹）空港（ITM）（予定）

<整備内容>

【搭乗橋更新に合わせて実施】

・段差のない搭乗橋を導入

（関西国際空港第1ターミナル：16基改修済）

（大阪国際空港：R5年度4基改修完了予定）

<カームダウン・クールダウンスペース>



出典：関西国際空港ホームページ

【関西国際空港（KIX）第1ターミナル(T1)リノベーション工事に合わせて実施】

※2025年春グランドオープン（主要機能完成）

・ウイング先端エリアの到着動線にエレベーターを新設

・改修する階段の二段手摺化

・カームダウン・クールダウンスペースの設置

・新設するトイレにおいて手動車いす対応ブース、車いす洗面对応、出入口での音声案内を整備

・エレベーター聴覚障がい者緊急時対応ツールの運用（2022年度一部開始済）

・新国内線エリアのリノベーションに合わせて、自動運転モビリティ（WHILL）を導入（2022年度）

お客様自身のタッチパネル操作で、保安検査場をってから目的の搭乗口まで移動することが可能です。これにより、普段は案内所等で車いすを借りる方、長距離の歩行や体力に不安を感じられる方、ご高齢の方など、すべてのお客様さまに気兼ねなく広い空港内を快適に移動いただけます。



出典：関西国際空港ホームページ

2025年大阪・関西万博開催に関連する交通バリアフリーの取組【港湾施設】

●天保山客船ターミナル整備（予定）

<整備内容> ※2024年4月供用開始予定

- ・世界水準の客船ターミナル整備を実施
- ・高齢者・歩行困難な乗客への配慮として、上下階の迅速な移動手段として、エスカレーター及びエレベーターを整備
- ・視覚障がい者誘導用ブロックの敷設、床等の踏み面は、滑りにくい仕上げがなされたもの



出典：[天保山客船ターミナル整備等PFI事業の基本設計](#)
(大阪市ホームページ)

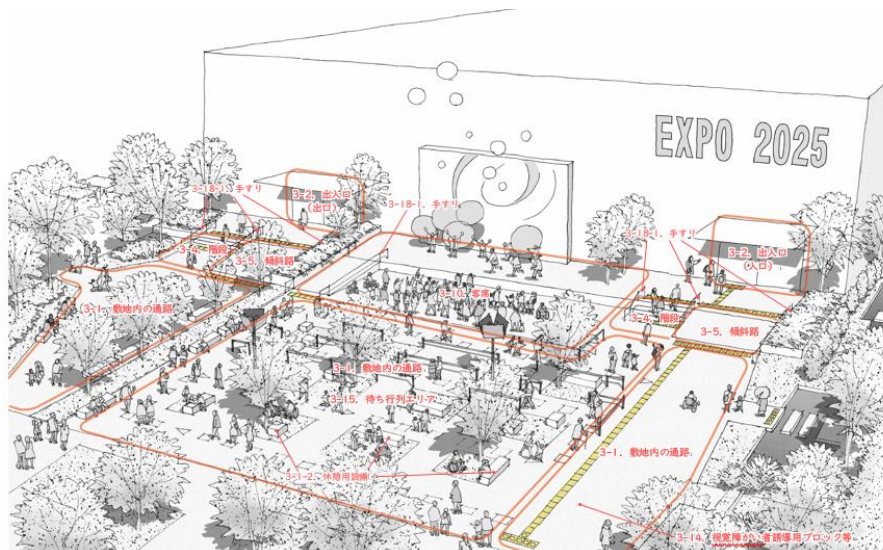
2025年大阪・関西万博開催に関連するバリアフリーの取組【万博会場】

●万博会場におけるバリアフリーの取組 2025年日本国際博覧会協会

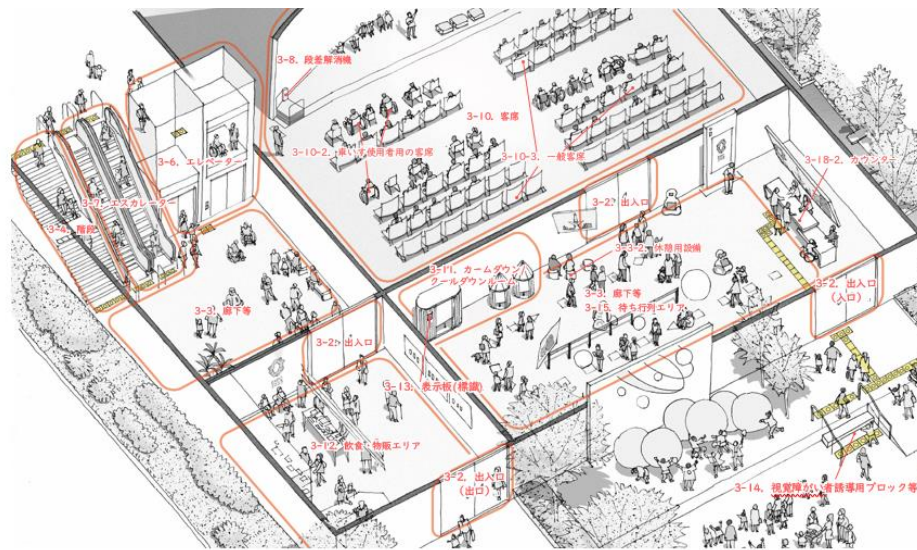
国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無に関わらず、訪れるすべての人が、会場内を同一の動線で移動し、不安や不自由なく過ごすことができ、様々な展示やイベントを楽しく鑑賞・観覧し、そして、火災等の災害時には的確な情報を得て安全に避難できる環境整備の実現を目的として、会場内の施設整備に関する共通の基準と考え方を示した「施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン（2022年3月(6月改定)）」に沿ってバリアフリー設備を含む施設が整備されます。

ガイドラインの改定にあたっては、障がい等当事者、学識経験者等のメンバーによる検討会での議論等を反映するとともに、施設のバリアフリー整備にあたって、障がい当事者との意見交換を行いながら進めています。

パビリオン屋外空間の整備イメージ



パビリオン屋内空間の整備イメージ



出典：2025年日本国際博覧会協会ホームページ

●交通アクセスユニバーサルデザインガイドラインの作成 2025年日本国際博覧会協会

国・地域、文化、人種、SOGIESC（※）、世代、障がいの有無に関わらず、大阪・関西万博を訪れるすべての人が、安全で快適に万博会場まで移動できる交通アクセスの実現に向け、関係する交通事業者等が参考とする指針とするガイドラインが策定（2023年6月）されました。

このガイドラインについては法的拘束力はありませんが、本ガイドラインが万博のレガシーとなり、将来における交通関連施設の新設や改良、交通情報の提供などを行う際に役立てていただくなど、アクセシブルでインクルーシブな「まちづくり」への発展につなげることを目指しています。

策定にあたっては、学識経験者、障がい当事者、関係事業者等のメンバーによる検討会で議論し、合意に達した内容を盛り込んでいます。

※：SOGIESC（ソジエスク）とは、4つの性の構成要素（性的指向・性自認・性表現・性的特徴）の頭文字を並べたもの。

交通アクセスに関する
ユニバーサルデザインガイドライン



出典： [2025年日本国際博覧会協会ホームページ](#)

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

● (参考) これまでの交通バリアフリーの取組

・交通バリアフリー整備の例 (P. 17～28)

【鉄道(駅舎)】 (P. 17～18)

【鉄道(車両)】 (P. 19)

【バス】【タクシー】 (P. 21)

【空港(空港施設)】 (P. 22～23)

【空港(エアライン)】 (P. 24～25)

【港湾施設(船内)】【港湾施設(ターミナル等)】 (P. 26～27)

【道路・交差点】 (P. 28)

ー各事業者等がこれまでに取り組んでいるバリアフリー整備を紹介します。

・鉄道各駅のバリアフリー整備の達成状況 (P. 20)

ー各社のバリアフリーに関するホームページURLを掲載しています。

・交通バリアフリー基本構想 (P. 29)

ー大阪市交通バリアフリー基本構想、バリアフリーマップについて紹介します。

・事業者への補助金 (P. 30)

ーエレベーター、可動式ホーム柵、ユニバーサルデザインタクシー、大阪市高速電気軌道整備事業についての補助金を紹介します。



出典：[JR西ホームページ](#)



出典：[南海電鉄ホームページ](#)



出典：[国土交通省ホームページ](#)



出典：[京阪電鉄ホームページ](#)



出典：[LiNKXホームページ](#)

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【鉄道（駅舎）】

可動式ホーム柵

ホームからの転落事故や、列車との接触事故を防止し、視覚障がい者を含む全ての利用者のホームの安全性向上を図ります。



出典：JR西日本ホームページ



出典：Osaka Metroホームページ

エレベーター・エスカレーター

スムーズに上下階を移動できるよう、エレベータやエスカレータを設置しています。



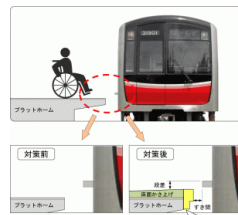
出典：南海電鉄ホームページ



出典：Osaka Metroホームページ

段差・すき間対策

車いすやベビーカー等をご利用の方にもスムーズに乗り降りしていただけるよう、ホームと車両床面との段差・すき間の縮小を図ります。



出典：Osaka Metroホームページ

内方線付き点状ブロック

内方線付き点状ブロックは、点状の突起に加え、ホーム内側部分に線状の突起を設け、ホームの端がどちら側にあるかを分かるようにするものです。



出典：阪神電鉄ホームページ



出典：Osaka Metroホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【鉄道（駅舎）】

案内設備

駅全体の案内となる触知図やトイレ前の点字案内板・音声案内、駅出入口付近の音案内、ホーム上の旅客案内表示装置等を設置しています。



音声案内付点字触知図
出典：Osaka Metroホームページ



旅客案内表示装置

点字運賃表・点字券売機

点字対応の券売機や運賃表です。
車いす利用者に配慮し、つま先部分に蹴込みを設けた自動券売機もあります。



出典：南海電鉄ホームページ



バリアフリースイレ

バリアフリースイレは、車いす利用者が利用しやすい空間及び設備の整備を行っているほか、オストメイト用水洗装置やベビーベッドを備え、さまざまな方にとって利用しやすいトイレです。



出典：Osaka Metroホームページ



出典：南海電鉄ホームページ

幅広改札機

改札機の通路幅を通常より広くし、車いす利用者や大きな荷物をお持ちの方でも通行しやすくなっています。



出典：Osaka Metroホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【鉄道（車両）】

バリアフリースペース (車いすスペース、ラゲッジスペース)

車いすのベビーカーの方等広いスペースが必要な方が過
ごしやすくなるよう、広い空間を車両に設けています。



出典：南海電鉄ホームページ



出典：阪神電鉄ホームページ

転落防止幌

車両にゴム製の外ほろを取り付けすることで、ホーム
から車両の連結間へ転落する事故を未然に防止します。



出典：阪神電鉄ホームページ



出典：JR西日本ホームページ

低床式車両

床が低い車両の導入を導入することで、ホームの段差隙
間解消と合わせて、スムーズな乗降を可能にします。



出典：阪堺ホームページ



出典：Osaka Metroホームページ

車両の案内表示

扉の上等に設置の案内表示器に停車駅、乗り換え案内な
どの文字情報を表示することで、視覚的に情報を提供し
ています。



出典：阪神電鉄ホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●鉄道各駅のバリアフリー整備の達成状況

移動等円滑化取組報告書等については、各社ホームページをご参考ください。

鉄道事業者名	ホームページURL
Osaka Metro	https://subway.osakametro.co.jp/barriafree/subway/enkatsuka_torikumikeikaku/idoutou_enkatsuka_torikumikeikaku.php
近畿日本鉄道	https://www.kintetsu.jp/kouhou/corporation/enkatsuka.html
京阪電車	https://www.keihan.co.jp/traffic/safety/barrierfree.html
南海電鉄	https://www.nankai.co.jp/ir/enkatsuka.html
JR西日本	https://www.westjr.co.jp/company/action/service/universal_design/
JR東海	https://company.jr-central.co.jp/others/barrier-free/
阪堺電車	https://www.hankai.co.jp/csr/
阪急電鉄	https://www.hankyu.co.jp/approach/barrierfree/
阪神電車	https://rail.hanshin.co.jp/service/barrierfree.html

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【バス】

ノンステップバスの導入

- ・車高が低く、乗り込みやすい
- ・車いすのまま乗り込めるスロープ付き



出典：大阪シティバスホームページ



出典：西日本JRバスホームページ

案内表示など

- ・車内の行先表示器をフルカラー化し、視認性の向上を図る。
- ・ベビーカー固定方法や優先座席案内のステッカーをバス車内に貼付

●交通バリアフリー整備の例【タクシー】

万博開催時には、4台に1台がユニバーサルデザインタクシーとなることを目指し、取り組んでいます。

ユニバーサルデザインタクシーの導入

- ・車いすのまま乗り込めるスロープ付き
- ・床が低く、天井が高いため乗り降りしやすい
- ・フラットな車内空間
- ・広いラゲッジスペース

⇒障がい者の方をはじめ高齢者や妊婦など誰もが利用しやすい車両となっています。



現在	万博開催時
約6%	約25%

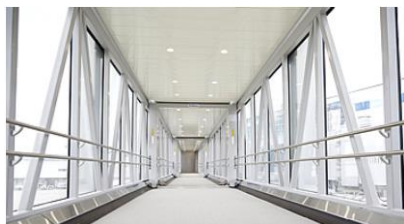
出典：国際興業大阪ホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【空港（空港施設）】

段差のない搭乗橋

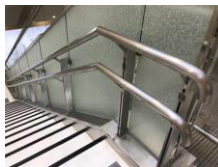
床面の段差がないため、歩行者はもちろん、キャリーケースや車いすでも安全・快適に移動できます。



出典：新明和工業ホームページ

階段の手すりの二段化

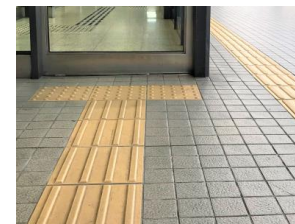
段違いの2本の手すりがあることで、身長の高い子どもや高齢者もつかみやすくなっています。手すりの上には行き先を表示した点字シールが貼られています。



出典：大阪国際空港ホームページ

視覚障がい者誘導用ブロック

視覚障がい者の移動が円滑になされるよう、誘導用ブロックが敷設されています。



出典：大阪国際空港ホームページ

バリアフリースイレ

様々な人が利用できるバリアフリースイレが設置されています。
バリアフリースイレを補助犬も使用できるとしたり、補助犬専用のトイレがあります。



出典：関西国際空港ホームページ

カームダウン・クールダウンスペース

保安検査場等のいつもと違う環境になる場所に、気持ちを落ち着かせる場所として設置されています。



出典：関西国際空港ホームページ

カームダウン・クールダウンについては交通エコロジー・モビリティ財団のホームページをご覧ください

<http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/pictogram/calmdown-cooldown/>

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【空港（空港施設）】

案内カウンター

車いす利用者でも利用しやすいよう、低くなっていたり蹴込みがあります。

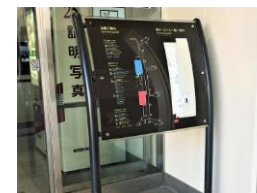


出典：関西国際空港ホームページ

触知図

ターミナル入り口やトイレ前に触知図が設置されています。

＜各トイレの入口に点字対応の案内板を設置＞



出典：関西国際空港ホームページ

光警報装置

普通の警報装置は音で知らせるのが一般的ですが、光で知らせることで聴覚障がい者の方へ火災報知器発報を知らせることができます。



出典：サクサブプレジジョン(株)ホームページ

障がい者等専用乗降場

駐車場や乗降場に障がい者等専用スペースがあります。



出典：大阪国際空港ホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【空港（エアライン）】

アシストシート

障がいなどの理由により、座位を保つことが困難なお客様用の着席補助シートを無料で貸し出しています。



出典：ANAホームページ

可動式肘掛け

機内には、車いすの乗り降りが容易に行えるように、通路側で肘掛けが可動式の座席があります。



出典：ANAホームページ

遠隔手話

専用のタブレット端末を通じ、オペレーターがお客様と空港係員のやり取りを手話と音声で同時通訳



出典：ANAホームページ

受付カウンター

車いすを利用するお客様や、座ったままでお手続きをご希望のお客様に配慮した高さのカウンターです。



出典：ANAホームページ



車いすで利用できるトイレ

化粧室のドアが大きく開き、車いすでも入りやすく、内部には補助用のハンドルが取り付けられています。



出典：JALホームページ



出典：ANAホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【空港（エアライン）】

車いすの貸出

機内座席まで車いすのまま入ることができる車いすや体の大きな方も利用できる車いすを借りることができます。



出典：ANAホームページ



クッション性にも優れた完全な非金属製の車いすです保安検査場の金属探知機もスムーズに通過いただけます。

出典：JALホームページ

搭乗時、降機時のサポート

リフトが付いた空港内専用車です。
タラップ使用の搭乗時に航空機の入口まで車いすにお座りいただいたままご案内いたします。

<搭乗・降機用リフト車>



出典：peachホームページ



出典：ANAホームページ

<車いすに乗ったまま昇降できる、リフト付きタラップ>



出典：peachホームページ



出典：ANAホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【港湾施設（船内）】

船内において、様々な人が利用しやすいように整備されています。

船内エレベータ



出典：オレンジフェリー
ホームページ



出典：フェリーさんふらわあ
提供



出典：オレンジフェリーホームページ



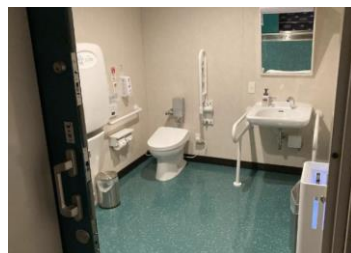
出典：フェリーさんふらわあ提供

ベビーケアルーム



出典：フェリーさんふらわあ提供

バリアフリースイレ



出典：オレンジフェリーホームページ



出典：フェリーさんふらわあ提供

バリアフリー浴室



出典：オレンジフェリーホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【港湾施設（ターミナル等）】

大阪南港フェリーターミナル及びさんふらわあターミナル（大阪）では、駅から船までのバリアフリールートが確保されています。

バリアフリールートの確保



出典：フェリーさんふらわあ提供



出典：名門大洋フェリーホームページ

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー整備の例【道路・交差点】

段差の解消

歩道に大きな段差や急な勾配があると、転倒の原因となります。

そのような箇所については、段差を解消し、また勾配も緩やかに修正することにより、誰もが安心して歩くことができるみちへと改善します。



段差 5 cm
大きな段差は危険



段差 2 cm
横断歩道箇所等における
歩車道境界の段差は2 cmを標準

出典：大阪市ホームページ

視覚障がい者誘導用ブロックの敷設

視覚障がい者誘導用ブロックは、視覚障がい者が施設の位置や方向、危険箇所などを知らしめるべく駅から病院などの公共施設間を結ぶ経路などに設置しています。

線状ブロックを並べて施設まで誘導するものと、歩道の街角部などにおいて点状ブロックを用いて注意を促すものがあります。



横断歩道部での
整備例

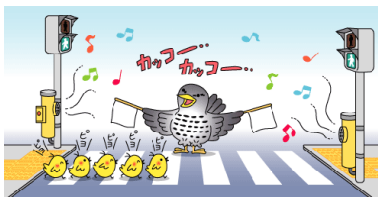


啓発用シール
(クリアランスシール)

出典：大阪市ホームページ

音の出る信号機（視覚障がい者用信号機）

目のご不自由な方のために、交通量が多い幅の広い道路は「カッコー」、交通量の少ない幅の狭い道路は「ピヨピヨ」の音で渡るタイミングをお知らせしています。



出典：大阪府警察
ホームページ

無電柱化の推進

道幅が狭い歩道では車いすと歩行者がすれ違いできません。整備後は通りやすくなり、点字ブロックも敷設され、安全に通行できるようになります。

整備前



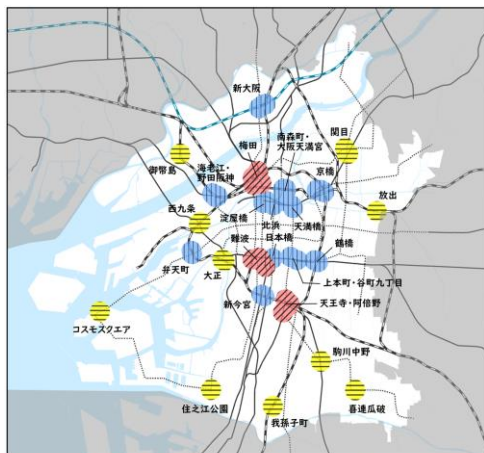
整備後



(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●交通バリアフリー基本構想

大阪市交通バリアフリー基本構想の策定 (<https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000178836.html>)



● 第1次基本構想策定地区 ● 第2次基本構想策定地区 ● 第3次基本構想策定地区

基本構想策定25地区

平成15年から平成18年にかけて、市内の主要な駅を中心に25地区において「大阪市交通バリアフリー基本構想」を策定し、鉄道駅舎や駅周辺の主要な生活関連施設に至る道路等の重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進しています。

基本構想策定地区のバリアフリーマップの作成 (<https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000369380.html>)



梅田地区駅周辺拡大図

障がいのある方や高齢の方、小さなお子さまを連れた方に安心して外出いただけるよう、大阪市交通バリアフリー基本構想策定地区における主要な経路、生活関連施設、鉄道駅のバリアフリー等に関する情報を取りまとめ公表しています。

(参考)これまでの交通バリアフリーの取組

●事業者への補助金

鉄道駅舎エレベーター等設置補助金 (<https://www.city.osaka.lg.jp/fukushi/page/0000272125.html>)



障がい者や高齢者等の移動の円滑化及び、ひとにやさしいまちづくりの促進を図ることを目的として、鉄道事業者が既存駅舎に行うエレベーター等の整備に対して、補助金を交付します。

可動式ホーム柵等整備補助金 (<https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000408861.html>)



出典：JR西ホームページ

鉄道利用者の安全を確保するため、民間鉄道駅を対象に可動式ホーム柵等整備事業に対し、補助金を交付することにより、整備を促進しています。

ユニバーサルデザインタクシー補助金 (<https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000480752.html>)



出典：国際興業大阪ホームページ

ユニバーサルデザインタクシーの普及促進に向けた補助制度を創設し、あらゆる人が安全・安心に移動できる環境整備に取り組んでいます。

大阪市高速電気軌道整備事業費補助 (<https://www.city.osaka.lg.jp/toshikotsu/page/0000445799.html>)



出典：Osaka Metroホームページ

大阪市高速電気軌道株式会社が行う安全対策やバリアフリー化等に対して補助金を交付し、その整備を促進しています。